人穴小 学校だより

ふれあい

令和３年８月３１日
富士宮市立人穴小学校
第４号

ＴＥＬ５２－００４０

ホームページ　http://www.fujinomiya-shizuoka.ed.jp/e-school/14hitoana/

学校教育目標　**『自らをきたえ　共に生きる子』**

「自ら学ぶ子」

35日間の夏休みが終わり、２学期がスタートしました。始業式の朝は、ちょっと眠そうな様子も見られた子供たちでしたが、下校の頃には元気いっぱいの笑顔が輝いていました。改めて、子供同士が関わり合うことのすばらしさを感じました。

今年の２学期は、新型コロナウイルス感染症に伴い、県下に緊急事態宣言が出された中でのスタートとなりました。富士宮市の感染者数も増加傾向であり、今まで以上の感染症対策が求められています。まだまだ、残暑の厳しい日が続きそうなので、熱中症や夏休みあけの子供たちの体力面についても十分に配慮しながら、安全第一の学校生活が送れるよう、職員の協力体制を一層強固にし、チーム力を発揮して臨んでいきます。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、引き続き、ご支援・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

さて、人穴小では今年度の重点目標を「自ら学ぶ子・自ら関わる子・共に育む子」として取り組んでいます。１学期は、特に「自ら関わる子」に力を入れ、可能な限り子供同士の関わり合いや他校・地域との連携行事を行ってきました。今後も、運動会やつどいなどの地域との連携行事、社会科見学や修学旅行など他校や外部との連携行事を計画しています。コロナの状況から計画の見直しが必要ですが、「人穴小だからできる」「人穴小でなければできない」を見極めながら取り組みます。

２学期は、１学期の取組に加え、「自ら学ぶ子」を中心として学校経営を進めて参ります。コロナウイルス感染症対策のため、学校行事や学習活動を制限せざるを得ない場面も多くなることが予想されます。どのような状況の中であっても、子供たち一人一人が「自ら学ぶ」気持ちや態度をもつことが大切であり、それは将来的にも子供たちにとって重要な力となると考えています。学校での授業はもちろん、行事や家庭での学習などあらゆる場面で、子供たちの「自ら学ぶ」姿勢を育てるよう進めていきます。

新型コロナウイルス感染症防止対策

□新しい生活様式の徹底

感染予防について、学校と家庭の連携、協力の必要性が今まで以上に高まっています。学校では、安全に学べる環境確保のため、密の回避、マスク（不織布を推奨）の着用、手洗い、換気などの基本的な対策を今まで以上に徹底しています。ご家庭でも、安全への意識を高める意味も含め、感染防止対策への取組をお願いいたします。また、健康状態の把握のため、登校前の健康確認、リーバーを利用した連絡をお願いしています。登校しない休日の健康確認、リーバーへの入力も忘れずにお願いいたします。本人だけでなく同居の家族に発熱等の風邪症状がある場合にも登校しないようにお願いします。

□人穴区合同運動会は中止

例年、人穴小では、人穴区合同運動会を行っていました。感染防止のため、昨年は学校のみでの開催といたしました。今年度は、可能な限り地域の方の種目も入れて開催する方向で、地区体協の方々とも相談をして検討していました。しかし、新型コロナウイルスの蔓延に伴い緊急事態宣言も出されている状況から、今年度も合同運動会は中止とし、学校と保護者のみで人穴小運動会を行うことといたします。

□今後の行事変更に注意

今後、新型コロナウイルス感染症の蔓延状況により、日課や行事などに変更が生じる可能性があります。お子様を通してのお便りや連絡メール、また、ホームページにより随時お知らせをしていきます。急な変更となるケースも考えれますので、ご承知おきください。